

TMS共同研究のご案内

参加のおすすめ

TMS共同研究は、トラック事業の革新を支援することを目的とし、輸配送管理システム（TMS）を中心に、車載システム、移動体通信システムや高度道路交通システム（ITS）の標準化動向や開発動向等を検討しつつ、安全・環境・渋滞の改善に果たすITや車載システム等の活用ガイドブックを作成いたします。

このために、トラックメーカー、自動車部品メーカーやコンピュータシステムベンダー各位のご参加を得て、ユーザー企業の協力のもとにその詳細ニーズを確認しつつ、広くユーザー向けに配布可能な資料を作成したいと考えています。

各位の積極的なご参加をお待ちしております。

主な内容

■内容

ユーザー側企業（メーカー等の物流部門担当者、物流事業者等）の協力を得て、車載システム等の活用ガイドブックの内容検討を行います。

資料原案の作成は、JILS総合研究所が行います。

■参加対象

参加企業は、トラック・同部品メーカーやコンピュータシステムベンダーを中心に考えています。なお、ユーザーニーズの詳細確認のために、適宜トラック事業者等の協力をお願いする予定です。

参加企業（2007年6月1日現在）

いすゞ自動車(株)、光英システム(株)、(株)デンソー、(株)トランストロン、日産ディーゼル工業(株)、日野自動車(株)、富士通(株)、松下電器産業(株)、(株)モバイルメディアネット、矢崎総業(株)

■年度内成果

2008年度は、安全性の向上や環境改善に果たすトラック運送事業者のITや車載機器活用ガイドを作成し、国際総合物流展等で配布します。

■開催日程

開催日程は、参加申込みをふまえて調整の上、ご連絡いたします。隔月開催を原則とし、1回3時間、年間6回程度の開催を予定しています。

2008年6月、7月、9月、10月、11月及び2008年2月

■会期

2008年6月～2009年3月

■研究会開催場所

原則としてJILS会議室（東京都港区芝2-28-8 芝2丁目ビル3階）を予定しています。

2008年度

TMS共同研究 参加申込規程

参加申込FAX番号 03-5484-4031

■参加申込方法

- 下記お申込欄に所定事項ご記入の上、事務局宛FAXもしくは郵送にてお送りください。
eメールにてご案内の方は、eメール添付返信でも結構です。
- 1社1名のご登録となります。研究会のご案内は登録者宛に送付いたします。
ただし、会議には、1社2名程度の参加や登録者以外の方の代理参加も可能です。
- 会議室の制約上、先着20社までの参加と致します。

■参加料支払い方法

- 請求書をお送りいたします。請求書が届き次第、指定の銀行口座にお振込みください。
- 振込手数料は、お客様にてご負担願います。
- お支払いは、原則として最初の研究会開催前日までにお願いたします（お支払いが、開催後になる場合は、支払い予定日を予めご連絡下さい）。

●2007年度参加料		※下記金額には消費税が含まれております。
社団法人日本ロジスティクスシステム協会 会員		210,000円／1社
上記会員外		315,000円／1社

■キャンセル規程

- 開催7日前～前々日（開催初日を含まず起算）・・・・・・・・・・・・・・参加料の30%
- 開催前日および当日・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・参加料の全額

■参加申込先／研究会内容のお問い合わせ先

社団法人 日本ロジスティクスシステム協会 J I L S 総合研究所
 東京都港区芝2-288 芝2丁目ビル3階 〒105-0014
 TEL (03)5484-4021 FAX (03)5484-4031 担当) 吉本
 eメール : yoshimoto@logistics.or.jp

■個人情報のお取扱について

（社）日本ロジスティクスシステム協会では、個人情報の保護に努めております。詳細は、当協会のプライバシーポリシー(<http://www.logistics.or.jp/privacy.pdf>)をご覧ください。

2008年度		TMS共同研究 参加申込書		EA-0842
会社・事業所名				
	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 会員外			
ご連絡所在地	〒			
ご連絡先	TEL	FAX		
ご参加登録者	ご所属			
	お役職			
	ふりがな			
	お名前			
参加料請求先 (上記と異なる場合ご記入ください)				
※e-mail アドレス (開催案内用)				